

2021 年度短期オンライン留学プログラム（英語研修）参加報告書

所属学部/研究科	工学部
課程・学年	学部・4 年

1. プログラム基本情報

留学先国・地域	ニュージーランド
大学名	オークランド大学
プログラム名	General English Online
参加費	約 179,000 円
実施期間	2 月 14 日（月）～3 月 11 日（金）
実施形式	<input checked="" type="checkbox"/> ライブ <input type="checkbox"/> 録画 <input type="checkbox"/> ハイブリッド <input type="checkbox"/> その他（テキスト入力）

2. プログラム参加に向けて

学内オンライン説明会	4.有意義だった
応募・申込手続き	4.わかりやすかった
参加を希望した理由 ※100 字以上 (なぜオンライン留学をしようと思ったのか、なぜ本プログラムを選択したのかなど)	
二回生の夏に留学でインドを訪れたが、その際に英語を話す抵抗感が強くあったこと、文化背景が違う人たちとの会話の広げ方にむつきさを感じました。留学からからの月日が経過し、留学により向上した英語力の低下を感じたのでそれらを改善できないかと思い参加しました。	
オンライン留学にあたって、どのような準備を行いましたか (例えば、留学先の情報収集、プレースメントテストの準備、オンラインツール・環境の確認など)	
2021 年、夏の参加方向書を読むなどして情報収集は行っていました。あらかじめ zoom の接続方法やカメラ（背景のぼかし機能なども含め）、マイクなどの動作、操作確認などを行いました。プレースメントテストの準備は現状の英語力を把握したかったため、特に何も行いませんでした。	

3. プログラム参加中について

プログラムの内容	<input checked="" type="checkbox"/> 授業 <input type="checkbox"/> ワークショップ <input type="checkbox"/> プレゼンテーション <input type="checkbox"/> 学生交流 <input type="checkbox"/> 文化体験 <input type="checkbox"/> エクスカーション <input type="checkbox"/> その他（テキスト入力）
クラス参加人数	6～10 名
学習時間/日	3～4 時間
授業・アクティビティの概要 ※200 字以上	

(1日のスケジュール、日々の学習や課題の内容・量・時間、参加したアクティビティの内容など)	
<p>日本時間 9:00-11:00, 十五分休憩をはさんで, 11:15-13:15 の時間帯で毎日授業がありました。テキストブック内の小さな課題でも, 生徒同士で考える機会を与えられたりと, かなりの時間英語での会話を行っていました。日常会話から始まり, プレゼンテーション, 討論と幅広い範囲での英語での話し方を勉強していました。課題量は1日30分ほどで終わるときがほとんどであり, 自身で行うプレゼンテーションがあるときは, 重めの課題量ではありませんでした。</p>	
授業・アクティビティで印象に残ったこと ※200字以上 (講師・参加学生の様子、日本における授業やアクティビティの違い、参加中のトラブルなど)	
<p>オンラインでの授業でしたが, 先生側の回線不良で進行不能になることは特にありませんでした(ごくまれに数秒乱れることはありました)。雑音なども少なく特に問題なかったように思います。日本での先生から生徒への一方的な授業形式とは異なり, 些細なことでも生徒へ発言を促し, 会話のキャッチボールを行いながら授業は進んでいきます。各週の終わりに軽く振り返りのようなことを行い, 向上したい点を先生に伝えるとアドバイスをいただきました。</p>	
参加学生のサポート体制について (プログラムコーディネーター・現地学生チューターによる支援、参加学生同士の協力など)	
<p>プログラムコーディネーターはわからないことを尋ねるといつもちゃんと対応していただけていました。複数人で取り組む課題が出された時などは, 授業時間外でも参加学生同士で連絡を取り合えるようにして協力しあっていました。</p>	

4 プログラム参加を振り返って

満足度	4.やや満足
難易度	3.どちらともいえない
学習効果	4.まあまあ効果を感じられる
プログラムで得られた成果 ※300字以上 (英語のスピーキング力・リスニング力向上、異文化理解・交流、現地学生とのネットワーク構築など)	
<p>拙く, 文法などが不完全な英語でも先生が言いたいことを親身にくみ取ってくださったので, 英語を話すことへの抵抗感はいづ減りました。授業自体の参加学生は日本ばかりで外国の方はいなかったので, 異文化交流や外国学生との交流も望むのであれば, 授業時間外のプログラムへ積極的に参加するのがよいと思います。強制的に毎日四時間の英語リスニングをすることになるので, 英語をリスニングする際の集中力の途切れなどはなくなり, リスニング力自体の向上も感じます。週一のフィードバックで, 自身の英語を向上するためにどうすればよいのかアドバイスをいただいているので, 英語力を上げたいけど何からすればよいかわからない, みたいな気持ちはなくなりました。</p>	

今後、プログラム参加を希望する学生へのアドバイス
授業時間外のプログラムは予約が必要なものがあつたようなので、その点注意は必要かもしれませんが（私は参加できなかったのですが、他の参加した学生からの情報です）。

2021 年度短期オンライン留学プログラム（英語研修）参加報告書

所属学部/研究科	薬学部
課程・学年	学部・1年

1. プログラム基本情報

留学先国・地域	ニュージーランド
大学名	オークランド大学
プログラム名	General English Online
参加費	約 179,000 円
実施期間	2月14日（月）～3月11日（金）
実施形式	<input checked="" type="checkbox"/> ライブ <input type="checkbox"/> 録画 <input type="checkbox"/> ハイブリッド <input type="checkbox"/> その他（テキスト入力）

2. プログラム参加に向けて

学内オンライン説明会	4.有意義だった
応募・申込手続き	5.とてもわかりやすかった
参加を希望した理由 ※100字以上 (なぜオンライン留学をしようと思ったのか、なぜ本プログラムを選択したのかなど)	
将来、交換留学や研究留学をすることに興味があり、そのために英語力を向上させたいと考えたからです。春休みは二ヶ月と長いので、その間できるだけ長く英語を使う環境に身を置きたいと思い、一日4時間授業があり、かつ期間が1ヶ月のオークランド大学を選びました。	
オンライン留学にあたって、どのような準備を行いましたか (例えば、留学先の情報収集、プレースメントテストの準備、オンラインツール・環境の確認など)	
留学前にオークランド大学のホームページをみて情報収集をしました。また、日頃から英語のラジオや動画を見たりして勉強をしていたので特別プレースメントテストのための準備はしませんでした。オンラインツール・環境も普段京大のオンライン授業で使用しているものと変わらなかったため、特別な準備は必要ありませんでした。	

3. プログラム参加中について

プログラムの内容	<input checked="" type="checkbox"/> 授業 <input type="checkbox"/> ワークショップ <input checked="" type="checkbox"/> プレゼンテーション <input type="checkbox"/> 学生交流 <input type="checkbox"/> 文化体験 <input type="checkbox"/> エクスカージョン <input type="checkbox"/> その他（テキスト入力）
クラス参加人数	6～10名

学習時間/日	3~4 時間
授業・アクティビティの概要 ※200 字以上	(1 日のスケジュール、日々の学習や課題の内容・量・時間、参加したアクティビティの内容など)
	1 日の授業は 2 時間ずつ、2 つのレッスンに別れていて、レッスン 1 は主に教科書を用いて文法を学ぶ授業、レッスン 2 は英語の実用的な使い方を学ぶ授業でした。レッスン 1 では、文法も扱いましたが、文法問題を解くのは主に課題で、授業中はリーディング、リスニング、ディスカッションを主に学習しました。レッスン 2 ではインフォーマルなメールの書き方や、プレゼンテーションの仕方、ディベートなどを学習しました。課題の量は 1 時間適度で終わるものがほとんどでしたが、プレゼンテーションやディベートの準備にはそれなりの時間がかかりました。また私は様々な国の人との交流もしたかったので、授業外にオークランド大学の学生や他の国から参加している学生と話すアクティビティに参加しました。これは、週 1 回 1 時間ありました。会話のスピードがネイティブのスピードに近く、授業よりも速いのでついていくのが大変でしたが、とても身になりました。
授業・アクティビティで印象に残ったこと ※200 字以上	(講師・参加学生の様子、日本における授業やアクティビティとの違い、参加中のトラブルなど)
	色々な国から来た人と英語で話せるようになりたいと思っていたので、クラスのメンバーが全員日本人だったのは少し残念でした。しかし、日本語同士でも英語で話すようにしていたので、英語のスピーキング能力は向上させることができたのではないかと思います。また、授業外アクティビティに参加すると、オークランド大学の大学院生や、韓国や中国から参加している学生と話すことができたので、とても良い経験になりました。 また、日本における授業では学生は基本的に受け身の姿勢であることが多いですが、このプログラムでは発言を求められる機会がとても多くありました。初めの方は英語で発言することに自信がなかったのですが、勇気を出して積極的に発言するようにしたところ、プログラムの最後には当てられても自信を持って答えられるようになりました。
参加学生のサポート体制について	(プログラムコーディネーター・現地学生チューターによる支援、参加学生同士の協力など)
	特に参加中にトラブルなどはありませんでしたが、トラブルが起きた時にコーディネーターの方に相談しやすい体制が整えられていて良かったと思います。

4 プログラム参加を振り返って

満足度	4.やや満足
難易度	3.どちらともいえない
学習効果	4.まあまあ効果が感じられる
プログラムで得られた成果 ※300 字以上	

(英語のスピーキング力・リスニング力向上、異文化理解・交流、現地学生とのネットワーク構築など)

私は日頃から英語力向上のために、英語の動画を見たり、洋書を読んだりしていましたが、スピーキングだけは自分で練習するのが難しく、苦手意識を持っていました。しかし、今回 1 日 4 時間の授業を 4 週間続けたことで、英語がペラペラになったとは言えませんが、少なくともスピーキングに対する苦手意識は払拭できたのではないかと思います。今までは、苦手意識から英語を話すとなると思考が止まってしまっ、言葉が出てこないことが多かったのですが、英語での処理能力が速くなったような気がします。自分の英語をネイティブに聞いてもらう機会も多くあり、自分の言いたいことが伝わったとわかった時はとても嬉しく、またフィードバックをもらって改善点も見つけることができ良かったです。

オークランド大学ではニュージーランドの文化、特にマオリを大切にしているということがよく感じられました。授業の開始日にはマオリの歓迎の動画を見せていただいたり、メールの挨拶にはマオリ語を用いたりしていることから、マオリの伝統を重視していることがわかりました。また、授業でもニュージーランドについて学ぶ機会があったことでニュージーランドに親しみを持つようになり、コロナが落ち着いて機会があれば是非ニュージーランドを訪れたいと思っています。

今後、プログラム参加を希望する学生へのアドバイス

長期期間に英語を勉強したいと思う方はぜひ参加するべきだと思います。そして参加するならば、授業だけではなく授業外アクティビティにも積極的に参加することをおすすめします。

2021 年度短期オンライン留学プログラム（英語研修）参加報告書

所属学部/研究科	経営管理大学院
課程・学年	修士課程・2年

1. プログラム基本情報

留学先国・地域	ニュージーランド
大学名	オークランド大学
プログラム名	General English Online
参加費	約 179,000 円
実施期間	2月14日（月）～3月11日（金）
実施形式	<input checked="" type="checkbox"/> ライブ <input type="checkbox"/> 録画 <input type="checkbox"/> ハイブリッド <input type="checkbox"/> その他（テキスト入力）

2. プログラム参加に向けて

学内オンライン説明会	4.有意義だった
応募・申込手続き	4.わかりやすかった
参加を希望した理由 ※100字以上 (なぜオンライン留学をしようと思ったのか、なぜ本プログラムを選択したのかなど)	
大学院入学前から自身の英語能力を向上させたいと考えていましたが、あまり期待した通りには高めることができていない状況でした。特に、スピーキングとリスニングについては未熟さを感じており、新年度が始まるまでの期間で集中的に鍛えたいと思い、本プログラムに応募しました。	
オンライン留学にあたって、どのような準備を行いましたか (例えば、留学先の情報収集、プレースメントテストの準備、オンラインツール・環境の確認など)	
既にZOOMを使用したオンライン授業は本学で行っていたので、環境面での準備等は特にありませんでした。	

3. プログラム参加中について

プログラムの内容	<input checked="" type="checkbox"/> 授業 <input checked="" type="checkbox"/> ワークショップ <input checked="" type="checkbox"/> プレゼンテーション <input checked="" type="checkbox"/> 学生交流 <input type="checkbox"/> 文化体験 <input type="checkbox"/> エクスカージョン <input type="checkbox"/> その他（テキスト入力）
クラス参加人数	11～15名
学習時間/日	1～2時間
授業・アクティビティの概要 ※200字以上 (1日のスケジュール、日々の学習や課題の内容・量・時間、参加したアクティビティの内容など)	
1日に2時間のオンラインクラスが2コマ、計4時間ありました。前半のコマでは、指定の教科書通	

りに、文法やボキャブラリー、基本の4技能（スピーキング、ライティング、リスニング、リーディング）をバランス良く習得していくプログラムとなっていました。また、授業の中では教科書を読み込みだけでなく、オークランド大学の学習サイト Canvas を使用して、独自の課題やクイズ形式の問題をグループで協力して解いていくなど、能動的なカリキュラムとなっていました。

後半のコマでは、主にアウトプットが中心となっており、小グループに分かれて演習やスピーキング等を行っていました。その上で、週末の金曜日2コマ目では、2～4名程度に分かれてプレゼンテーションの実演も行いました。

授業・アクティビティで印象に残ったこと ※200字以上

（講師・参加学生の様子、日本における授業やアクティビティとの違い、参加中のトラブルなど）

グループに分かれてのプレゼンテーションでは、ニュージーランドの観光地を調べて発表する、3日間オークランドを案内するための旅行計画を作成する等、ニュージーランドに関するものがテーマとなっていました。オンライン留学であることから、実際に現地に行くことはできませんでしたが、そのような演習を通じて自然とニュージーランドの歴史や文化を学ぶことができたことは勉強になりましたし、印象深かったです。一方で、留学プログラムを通じて他国の学生とも交流したいと思っていたため、今回の参加学生が全員日本人であった点は少し残念でした。

参加学生のサポート体制について

（プログラムコーディネーター・現地学生チューターによる支援、参加学生同士の協力など）

授業以外にも火曜日と水曜日には講師の方との個人面談、木曜日には現地のボランティア学生との交流クラスが設けられており、サポート体制としては充実していると思います。

4 プログラム参加を振り返って

満足度	3.どちらともいえない
難易度	3.どちらともいえない
学習効果	3.どちらともいえない
プログラムで得られた成果 ※300字以上	
（英語のスピーキング力・リスニング力向上、異文化理解・交流、現地学生とのネットワーク構築など）	
<p>これまで1日4時間も英語を使っていくという機会はなかったので、リスニング、スピーキングという観点で見れば、そのような経験自体が有意義であると感じました。また、ブレイクアウトルームを活用した少人数での演習により、1人当たりの発話量も十分に確保されていました。</p> <p>その他、プレゼンテーションの課題にも毎週末取り組むことで、自分の考えを英語で表現していく力やまとめていく力を高めることができました。加えて、プログラムの中ではライティングに関する課題もあり、そのフィードバックを頂けたことも良かったと思います。ネイティブの先生から指導を受けることで、これまで自分では気づくことができなかった書き方のルールやニュアンスの違い等を発見することができたのは非常に勉強になりました。</p>	
今後、プログラム参加を希望する学生へのアドバイス	
私は今回、スケジュールの都合で参加できませんでしたが、時間外に設定されているスタッフの方との	

個人面談や現地の学生との交流クラス等を積極的に活用することで、より有意義な期間になると思います。

2021 年度短期オンライン留学プログラム（英語研修）参加報告書

所属学部/研究科	工学部
課程・学年	学部・2年

1. プログラム基本情報

留学先国・地域	ニュージーランド
大学名	オークランド大学
プログラム名	General English Online
参加費	約 179,000 円
実施期間	2月14日（月）～3月11日（金）
実施形式	<input checked="" type="checkbox"/> ライブ <input type="checkbox"/> 録画 <input type="checkbox"/> ハイブリッド <input type="checkbox"/> その他（テキスト入力）

2. プログラム参加に向けて

学内オンライン説明会	0.参加していない
応募・申込手続き	4.わかりやすかった
参加を希望した理由 ※100字以上 (なぜオンライン留学をしようと思ったのか、なぜ本プログラムを選択したのかなど)	
英語が重要視されている状況なので、英語コミュニケーションの能力を向上させたかったため。英語で自分の考えを伝えることができるかどうかもわからない状態だったので、自分の現段階での能力を把握し、練習をする機会にしたかった。	
オンライン留学にあたって、どのような準備を行いましたか (例えば、留学先の情報収集、プレースメントテストの準備、オンラインツール・環境の確認など)	
オンライン授業で使う zoom の動作確認とニュージーランドについてのある程度の知識を調べました。	

3. プログラム参加中について

プログラムの内容	<input checked="" type="checkbox"/> 授業 <input type="checkbox"/> ワークショップ <input type="checkbox"/> プレゼンテーション <input checked="" type="checkbox"/> 学生交流 <input type="checkbox"/> 文化体験 <input type="checkbox"/> エクスカーション <input type="checkbox"/> その他（テキスト入力）
クラス参加人数	6～10名
学習時間/日	3～4時間

<p>授業・アクティビティの概要 ※200字以上 (1日のスケジュール、日々の学習や課題の内容・量・時間、参加したアクティビティの内容など)</p>
<p>8時起きで9時からスタート、9～11時まで前半授業で15分休憩を挟んで11:15～13:15まで後半授業でした。その日の課題を次の日までにやる必要がありました。課題にかかる時間は1～1.5時間くらい、その日習った内容の復習と、英作文が多いです。</p> <p>授業の内容はディスカッションやプレゼン、要約、発音矯正、リスニング、文法事項の確認が主になっていました。放課後のアクティビティの meet2chat ではさまざまな国の生徒と交流して軽いディスカッションをしました。</p>
<p>授業・アクティビティで印象に残ったこと ※200字以上 (講師・参加学生の様子、日本における授業やアクティビティとの違い、参加中のトラブルなど)</p>
<p>教師が親切で明るかったので授業に取り組みやすかったです。また、生徒も積極的でお互いを気遣っていたので雰囲気良かったです。日本では日頃から議論をする機会是与えられていませんが、このプログラム中はそのような機会が多々ありました。自分では思いもつかなかった意見などを知れて新鮮でした。また、英文法や英文読解の授業でも意見を聞かれる機会が多かったです。留学期間の後半になって、日常生活の考えも英語に直せるかどうかと意識し始めていたことに驚きました。</p>
<p>参加学生のサポート体制について (プログラムコーディネーター・現地学生チューターによる支援、参加学生同士の協力など)</p>
<p>参加学生同士でサポートし合うこともありました。</p>

4 プログラム参加を振り返って

満足度	5.満足
難易度	4.難しかった
学習効果	4.まあまあ効果を感じられる
<p>プログラムで得られた成果 ※300字以上 (英語のスピーキング力・リスニング力向上、異文化理解・交流、現地学生とのネットワーク構築など)</p> <p>考えたこと、自分の意見を英語の文章にする力を向上させられました。また、それらをさらに向上させていく方法も習いました。ディベートの進め方を知り、賛成派、反対派の両方を経験して、どの議題においても両方の立場の意見を考える習慣がつかえました。現地の文化や他国の文化などを知り、視野を広めることができました。</p> <p>英会話の現地でしか習えないような表現を多く習いました。具体的には、聞いていることを相手に伝える相槌の表現や砕けた表現、皮肉の表現を初めて習いました。また、相手の意見を支持するフォローアップの表現や、相手からさらに詳細な内容を聞き出すフォローアップクエスチョンなど、実際に会話で役に立ちそうな表現をいくつか学びました。</p>	
<p>今後、プログラム参加を希望する学生へのアドバイス</p> <p>英語コミュニケーション能力を向上させる気があるなら全く苦にはならないと思います。むしろ英会話を楽しめて更なるモチベーションにつながると思います。楽しんで参加してみてください。</p>	

2021 年度短期オンライン留学プログラム（英語研修）参加報告書

所属学部/研究科	経営管理大学院
課程・学年	修士課程・2 年

1. プログラム基本情報

留学先国・地域	ニュージーランド
大学名	オークランド大学
プログラム名	General English Online
参加費	約 179,000 円
実施期間	2 月 14 日（月）～3 月 11 日（金）
実施形式	<input checked="" type="checkbox"/> ライブ <input type="checkbox"/> 録画 <input type="checkbox"/> ハイブリッド <input type="checkbox"/> その他（テキスト入力）

2. プログラム参加に向けて

学内オンライン説明会	5.とても有意義だった
応募・申込手続き	2.わかりにくかった
参加を希望した理由 ※100 字以上 (なぜオンライン留学をしようと思ったのか、なぜ本プログラムを選択したのかなど)	英語力を上げたかったことと、ニュージーランドが大好きなので、苦手な英語もオークランド大学なら頑張れると思ったため。時期的にもちょうど修了要件にあたる個人研究の最終報告会や最終レポートが終わった後の日程だったのもとてもよかった。また、補助が出るのもありがたかった。
オンライン留学にあたって、どのような準備を行いましたか (例えば、留学先の情報収集、プレースメントテストの準備、オンラインツール・環境の確認など)	
大学構内で受講したかったが、経営管理大学院の教室利用申請は却下され、朝 9 時前から使えて発話しても周りに迷惑にならない場所を探すのに多少手間がかかった。結局自習室で受講した（春休みで、とくに午前中はほとんど人がいなかったの）。マイク付きイヤホンを購入した。	

3. プログラム参加中について

プログラムの内容	<input checked="" type="checkbox"/> 授業 <input checked="" type="checkbox"/> ワークショップ <input checked="" type="checkbox"/> プレゼンテーション <input type="checkbox"/> 学生交流 <input type="checkbox"/> 文化体験 <input type="checkbox"/> エクスカージョン <input type="checkbox"/> その他（テキスト入力）
----------	--

クラス参加人数	11～15名
学習時間/日	3～4時間
授業・アクティビティの概要 ※200字以上 (1日のスケジュール、日々の学習や課題の内容・量・時間、参加したアクティビティの内容など)	
1時限目：9:00-11:00 2時限目：11:15-13:15 (日本時間) 授業は Zoom で行われた。使う資料は主に Oxford のテキストと、Whiteboard というオンライン上のレジュメのようなものが、Canvas という大学専用サイト (京大でいう PandA) から提供された。内容的には、Grammar、Reading、Speaking、Writing がバランスよく組み込まれ、ブレイクアウトルームで2～4人で一緒に取り組む時間が頻りに設定された。Oxford テキストのコンテンツは、時代感覚的にはやや古い話題だなと感じるものもあった。毎日宿題が出る。最終週の中日にテストがあって、スマホやipadで受講している人はトラブルが起きていたようだった。	
授業・アクティビティで印象に残ったこと ※200字以上 (講師・参加学生の様子、日本における授業やアクティビティとの違い、参加中のトラブルなど)	
14人程度のクラスは全員日本人で、私を含む2名の大学院生を除いて全員他大学の学部1～2年生だった。そのため、ブレイクアウトルームでは表現につまるとどうしても日本語が出てくる状況だった。PlacementTestを受けているので語学力に大きな差はなかったと思う。毎日4時間(基本的には休憩は1回)宿題付というのはけっこう生活に占める割合が多かった。グループワークでのプレゼン機会は2回ほどあった。最後の日に卒業セレモニーがあった。	
参加学生のサポート体制について (プログラムコーディネーター・現地学生チューターによる支援、参加学生同士の協力など)	
サポート体制は整っていると思う。LINEでの質問も受け付けてくれたのでやりやすかった。	

4 プログラム参加を振り返って

満足度	3.どちらともいえない
難易度	2.あまり難しくなかった
学習効果	3.どちらともいえない
プログラムで得られた成果 ※300字以上 (英語のスピーキング力・リスニング力向上、異文化理解・交流、現地学生とのネットワーク構築など)	
毎日4時間以上英語を自分も参加する形で聞き続けることで、英語に慣れる機会を作れたのではないかなと思う。日本人の学部生が多いので、あまり積極的に意見を言ったりはしない印象で、大学院の講義に慣れている身からすると物足りないというか、学部生向けのプログラムだなと思う。Oxford のテ	

キストは、英国英語だけでなく、他の国の人話す、やや聞き取りにくい英語もあえて音源につかっていたのは臨場感があってよかったと思う。ジェンダーに関するステレオタイプについての話題など、文化が違って同じような思考をもっていることが分かったのはおもしろかった。ニュージーランドの旅程を考えるグループワークはあったが、あまり文化を学ぶという感じではなかった。

今後、プログラム参加を希望する学生へのアドバイス

学部生向けのプログラムだと思いました。